

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

長崎県実行委員会 第4回総会

日時：令和7年5月30日（金）14：00～

場所：長崎県庁行政棟 1階大会議室A～C

次 第

～ 演奏（長崎OMURA室内合奏団） ～

1 開 会

2 会長挨拶

3 報 告

・報告第1号 役員及び委員等の変更について

・報告第2号 令和7年度収支予算について

4 議 事

・第1号議案 令和6年度事業報告（案）について

・第2号議案 令和6年度収支決算（案）及び監査報告について

・第3号議案 令和7年度事業計画（案）について

5 その他連絡事項

6 閉 会

第40回国民文化祭・第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会 第4回総会出席者名簿

役職	分野	所属	氏名	出欠	代理出席者	
					職名	氏名
会長		長崎県知事	大石 賢吾	×		
副会長		長崎県議会議長	徳永 達也	×		
		長崎県副知事	浦 真樹	×		
		長崎県副知事	馬場 裕子	○		
		長崎県教育長	前川 謙介	代	教育次長	坂口 育裕
		長崎県市長会会長	鈴木 史朗	×		
		長崎県町村会会長	吉田 慎一	○		
		長崎県文化団体協議会副会長	河野 英雄	○		
		社会福祉法人長崎県社会福祉協議会会長	濱本 磨毅穂	○		
委員	●県関係	長崎県文化観光国際部長	伊達 良弘	○		
		長崎県福祉保健部長	新田 惇一	代	福祉保健部次長	尾崎 正英
		長崎県警察本部長	遠藤 顕史	代	警備部長	川本 浩二
	●市町関係	長崎市長	鈴木 史朗	代	市民生活部長	羽佐古 潤二郎
		佐世保市長	宮島 大典	代	副市長	西本 眞也
		島原市長	古川 隆三郎	代	教育次長	松崎 英治
		諫早市長	大久保 潔重	×		
		大村市長	園田 裕史	代	福祉保健部長	吉村 武史
		平戸市長	黒田 成彦	代	副市長	松田 隆也
		松浦市長	友田 吉泰	代	生涯学習課長	中野 正和
		対馬市長	比田勝 尚喜	○		
		壱岐市長	篠原 一生	×		
		五島市長	出口 太	代	教育委員会教育総務課長	北川 数幸
		西海市長	瀬川 光之	代	社会教育課長	尾崎 淳也
		雲仙市長	金澤 秀三郎	代	教育次長	本田 理恵
		南島原市長	松本 政博	代	教育長	松本 弘明
		長与町長	吉田 慎一	×		
		時津町長	山上 広信	代	社会教育課長	大工園 徳隆
		東彼杵町長	岡田 伊一郎	○		
		川棚町長	波戸 勇則	○		
		波佐見町長	前川 芳徳	○		
		小値賀町長	西村 久之	代	教育委員会事務局次長	牧尾 豊
		佐々町長（職務代理者）	大平 弘明	代	教育長	富野 毅
		新上五島町長	石田 信明	代	副町長	下窄 賢剛
		長崎県市議会議長会会長	岩永 敏博	×		
		長崎県町村議会議長会会長	安藤 克彦	○		
	●文化関係	長崎県美術館館長	小坂 智子	代	総括マネージャー	村上 洋一郎
		長崎歴史文化博物館館長	水嶋 英治	○		
		アルカスSASEBO館長	永元 太郎	×		
		長崎県立長崎図書館館長	加藤 盛彦	○		
	●福祉関係	一般社団法人長崎県身体障害者福祉協会連合会会長	上田 崇仁	○		
		一般社団法人長崎県知的障がい者福祉協会会長	竹内 一	×		
		長崎県精神障害者団体連合会代表	小林 恵子	代	事務局次長	石場 美恵子
	●医療関係	一般社団法人長崎県医師会会長	森崎 正幸	○		
		一般社団法人長崎県歯科医師会会長	渋谷 昌史	×		
		一般社団法人長崎県薬剤師会会長	井手 陽一	○		
		公益社団法人長崎県看護協会会長	日野出 悦子	○		
		日本赤十字社長崎県支部支部長	大石 賢吾	×		
		公益財団法人長崎県老人クラブ連合会会長	瀧口 京子	×		
		一般財団法人長崎県地域婦人団体連絡協議会会長	兒玉 涼子	○		
	●教育関係	大学コンソーシアム長崎会長	永安 武	×		
		長崎県校長会会長	山本 高靖	代	副会長	岩下 俊明
		長崎県高等学校長協会会長	田川 耕太郎	代	事務局長	末永 幸寛
		長崎県私立中学高等学校協会会長	菅沼 宏比古	代	事務局長	木村 伸次郎
		長崎県特別支援学校長会会長	分藤 賢之	代	事務局長	外園 利之
		長崎県高等学校文化連盟会長	猪股 英介	×		
		長崎県中学校文化連盟会長	井上 博之	○		

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会 第4回総会出席者名簿

役職	分野	所属	氏名	出欠	代理出席者	
					職名	氏名
委員	●経済関係	長崎県商工会議所連合会会長	森 拓二郎	×		
		長崎県商工会連合会会長	白石 保	代	事務局長	三浦 友義
		長崎県中小企業団体中央会会長	石丸 忠重	代	事務局長	井上 一幸
		長崎経済同友会代表幹事	東 晋	代	事務局長	百崎 浩之
		公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会会長	兼元 博康	代	運営専務	西岡 英樹
	●観光・物産関係	一般社団法人長崎銀行協会会長	山川 信彦	代	常務理事	奈良崎 達哉
		一般社団法人長崎県観光連盟会長	嶋崎 真英	代	国内誘致部長	石田 学
		長崎県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	村木 營介	○		
		一般社団法人全国旅行業協会長崎県支部支部長	前田 寛信	代	事務局	成瀬 ルリ子
		一般社団法人日本旅行業協会九州支部長崎県支部支部長	押田 秀展	×		
	●国際・平和関係	一般社団法人長崎県物産振興協会会長	森 拓二郎	×		
		公益財団法人長崎県国際交流協会理事長	中村 法道	代	事務局長	大崎 義郎
		公益財団法人長崎平和推進協会理事長	調 漸	×		
		一般社団法人長崎県バス協会会長	嶋崎 真英	代	専務理事	峯 比呂志
		一般社団法人長崎県タクシー協会会長	四元 永生	○		
	●交通関係	長崎旅客船協会会長	村木 昭一郎	代	事務局長	小川 恵
		佐世保旅客船協会会長	木原 廣道	×		
		九州旅客鉄道株式会社執行役員長崎支社長	岸本 悟	×		
		長崎電気軌道株式会社代表取締役社長	中島 典明	代	総務課長	嶋田 敬三
		島原鉄道株式会社代表取締役社長	永井 和久	×		
		松浦鉄道株式会社代表取締役社長	今里 晴樹	×		
		オリエンタルエアブリッジ株式会社代表取締役社長	杉浦 賢	×		
		全日本空輸株式会社長崎支店支店長	神谷 賢宏	○		
		日本航空株式会社長崎支店支店長	寺尾 康	○		
		長崎空港ビルディング株式会社代表取締役社長	衛藤 勇	○		
		●報道関係	株式会社長崎新聞社代表取締役社長	徳永 英彦	○	
		株式会社毎日新聞社長崎支局長	神崎 真一	×		
		株式会社読売新聞西部本社長崎支局長	小淵 義輝	×		
		株式会社朝日新聞社長崎総局長	野崎 健太	×		
		株式会社西日本新聞社長崎総局長	吉井 剛	×		
		一般社団法人共同通信社長崎支局長	下江 祐成	×		
		株式会社時事通信社長崎支局長	松本 真太郎	×		
		日本放送協会長崎放送局長	有田 康雄	○		
		長崎放送株式会社代表取締役社長	東 晋	代	総務部長	高見 準
		株式会社テレビ長崎代表取締役社長	大澤 徹也	○		
		長崎文化放送株式会社代表取締役社長	大西 弘美	○		
		株式会社長崎国際テレビ代表取締役社長	川畑 年弘	代	取締役報道制作局長	野田 一紀
		株式会社エフエム長崎代表取締役社長	曾我 敏範	○		
		長崎県CATV協議会会長	高瀬 英三	○		
監事		長崎県市長会監事	比田勝 尚喜	○		
		長崎県町村会監事	岡田 伊一郎	○		
		長崎県出納局会計管理者	井手 美都子	○		
計		98名				

(順不同・敬称略)

出席 32
代理出席 36
欠席 30
回答数 98

役員及び委員等の変更について

(敬称略)

【副会長】

所属	新	旧
長崎県市長会会長	鈴木 史朗	古川 隆三郎
長崎県町村会会長	吉田 慎一	古庄 剛

【委員】

所属	新	旧
長崎県警察本部長	遠藤 顕史	中山 仁
五島市長	出口 太	野口 市太郎
西海市長	瀬川 光之	杉澤 泰彦
佐々町長	大平 弘明 (※職務代理者)	古庄 剛
長崎県市議会議長会会長	岩永 敏博	毎熊 政直
長崎県町村議会議長会会長	安藤 克彦	淡田 邦夫
長崎県立長崎図書館館長	加藤 盛彦	池田 浩
一般社団法人長崎県薬剤師会会長	井手 陽一	田代 浩幸
長崎県校長会会長	山本 高靖	種吉 信二
長崎県高等学校長協会会長	田川 耕太郎	立木 貴文
長崎県商工会連合会会長	白石 保	吉村 洋
公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会会長	兼元 博康	山口 知宏
一般社団法人日本旅行業協会九州支部長崎県支部支部長	押田 秀展	平尾 武敏
公益財団法人長崎県国際交流協会理事長	中村 法道	宮脇 雅俊
オリエンタルエアブリッジ株式会社代表取締役社長	杉浦 賢	大人形 綱邦
株式会社西日本新聞社長崎総局長	吉井 剛	前田 徹
長崎県CATV協議会会長	高瀬 英三	宮崎 和久

【監事】

所属	新	旧
長崎県市長会監事	比田勝 尚喜	杉澤 泰彦

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

長崎県実行委員会委員名簿（R7.5.30 現在）

役職	所属	氏名
会長	長崎県知事	大石 賢吾
副会長	長崎県議会議長	徳永 達也
	長崎県副知事	浦 真樹
	長崎県副知事	馬場 裕子
	長崎県教育長	前川 謙介
	長崎県市長会会長	鈴木 史朗
	長崎県町村会会長	吉田 慎一
	長崎県文化団体協議会副会長	河野 英雄
	社会福祉法人長崎県社会福祉協議会会長	濱本 磨毅穂
委員	長崎県文化観光国際部長	伊達 良弘
	長崎県福祉保健部長	新田 惇一
	長崎県警察本部長	遠藤 顕史
	長崎市長	鈴木 史朗
	佐世保市長	宮島 大典
	島原市長	古川 隆三郎
	諫早市長	大久保 潔重
	大村市長	園田 裕史
	平戸市長	黒田 成彦
	松浦市長	友田 吉泰
	対馬市長	比田勝 尚喜
	壱岐市長	篠原 一生
	五島市長	出口 太
	西海市長	瀬川 光之
	雲仙市長	金澤 秀三郎
	南島原市長	松本 政博
	長与町長	吉田 慎一
	時津町長	山上 広信
	東彼杵町長	岡田 伊一郎
	川棚町長	波戸 勇則
	波佐見町長	前川 芳徳
	小値賀町長	西村 久之
	佐々町長（職務代理者）	大平 弘明
	新上五島町長	石田 信明
	長崎県市議会議長会会長	岩永 敏博
	長崎県町村議会議長会会長	安藤 克彦
	長崎県美術館館長	小坂 智子
	長崎歴史文化博物館館長	水嶋 英治
	アルカスSASEBO館長	永元 太郎
	長崎県立長崎図書館館長	加藤 盛彦
	一般社団法人長崎県身体障害者福祉協会連合会会長	上田 崇仁
	一般社団法人長崎県知的障がい者福祉協会会長	竹内 一
	長崎県精神障害者団体連合会代表	小林 恵子
	一般社団法人長崎県医師会会長	森崎 正幸
	一般社団法人長崎県歯科医師会会長	渋谷 昌史
	一般社団法人長崎県薬剤師会会長	井手 陽一
	公益社団法人長崎県看護協会会長	日野出 悦子
	日本赤十字社長崎県支部支部長	大石 賢吾
	公益財団法人長崎県老人クラブ連合会会長	瀧口 京子
	一般財団法人長崎県地域婦人団体連絡協議会会長	兒玉 涼子

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

長崎県実行委員会委員名簿（R7.5.30 現在）

役職	所属	氏名
委員	大学コンソーシアム長崎会長	永安 武
	長崎県校長会会長	山本 高靖
	長崎県高等学校長協会会長	田川 耕太郎
	長崎県私立中学高等学校協会会長	菅沼 宏比古
	長崎県特別支援学校長会会長	分藤 賢之
	長崎県高等学校文化連盟会長	猪股 英介
	長崎県中学校文化連盟会長	井上 博之
	長崎県商工会議所連合会会長	森 拓二郎
	長崎県商工会連合会会長	白石 保
	長崎県中小企業団体中央会会長	石丸 忠重
	長崎経済同友会代表幹事	東 晋
	公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会会長	兼元 博康
	一般社団法人長崎銀行協会会長	山川 信彦
	一般社団法人長崎県観光連盟会長	嶋崎 真英
	長崎県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	村木 營介
	一般社団法人全国旅行業協会長崎県支部支部長	前田 寛信
	一般社団法人日本旅行業協会九州支部長崎県支部支部長	押田 秀展
	一般社団法人長崎県物産振興協会会長	森 拓二郎
	公益財団法人長崎県国際交流協会理事長	中村 法道
	公益財団法人長崎平和推進協会理事長	調 漸
	一般社団法人長崎県バス協会会長	嶋崎 真英
	一般社団法人長崎県タクシー協会会長	四元 永生
	長崎旅客船協会会長	村木 昭一郎
	佐世保旅客船協会会長	木原 廣道
	九州旅客鉄道株式会社執行役員長崎支社長	岸本 悟
	長崎電気軌道株式会社代表取締役社長	中島 典明
	島原鉄道株式会社代表取締役社長	永井 和久
	松浦鉄道株式会社代表取締役社長	今里 晴樹
	オリエンタルエアブリッジ株式会社代表取締役社長	杉浦 賢
	全日本空輸株式会社長崎支店支店長	神谷 賢宏
	日本航空株式会社長崎支店支店長	寺尾 康
	長崎空港ビルディング株式会社代表取締役社長	衛藤 勇
	株式会社長崎新聞社代表取締役社長	徳永 英彦
	株式会社毎日新聞社長崎支局長	神崎 真一
	株式会社読売新聞西部本社長崎支局長	小淵 義輝
	株式会社朝日新聞社長崎総局長	野崎 健太
	株式会社西日本新聞社長崎総局長	吉井 剛
	一般社団法人共同通信社長崎支局長	下江 祐成
	株式会社時事通信社長崎支局長	松本 真太郎
	日本放送協会長崎放送局長	有田 康雄
	長崎放送株式会社代表取締役社長	東 晋
	株式会社テレビ長崎代表取締役社長	大澤 徹也
	長崎文化放送株式会社代表取締役社長	大西 弘美
	株式会社長崎国際テレビ代表取締役社長	川畑 年弘
	株式会社エフエム長崎代表取締役社長	曾我 敏範
	長崎県CATV協議会会長	高瀬 英三
監事	長崎県市長会監事	比田勝 尚喜
	長崎県町村会監事	岡田 伊一郎
	長崎県出納局会計管理者	井手 美都子

（順不同・敬称略）

令和7年度収支予算について

【収入の部】

(単位:千円)

項目	予算額	内容
県負担金	439,309	長崎県からの負担金
国委託金	275,500	・文化庁からの委託料(205,000千円) ・厚生労働省からの補助金(70,500千円)
協賛金等	35,878	企業・団体からの協賛金、助成金等
前年度繰越金	55,109	
計	805,796	

【支出の部】

(単位:千円)

項目	予算額	内容
総務費	18,422	主な事業内容について裏面に記載
事業費	716,326	主な事業内容について裏面に記載
広報宣伝費	71,048	主な事業内容について裏面に記載
計	805,796	

収支予算に係る主な事業内容

1 総務費	18,422 千円
①県実行委員会の開催 ②国民文化祭企画会議、全国障害者芸術・文化祭企画会議の開催 ③公式記録の作成 ④経済波及効果の調査	
2 事業費	716,326 千円
①開・閉会式の運営 ②市町、文化団体への支援 ・全国大会への補助(分野別交流事業:23事業) ・市町事業への補助(地域文化発信事業:135事業) ・文化団体への補助(文化団体事業) ③県実行委員会主催事業(コア事業:9事業)の運営 ④県実行委員会主催事業(障害者交流事業:5事業)の運営 ⑤トラベルセンターの運営	
3 広報宣伝費	71,048 千円
①プレイベントの開催 ②アンバサダーによる広報 ③公式ホームページやSNS等による情報発信 ④公式リーフレット、公式ガイドブック、ノベルティ等の作成・配布 ⑤屋外広告の実施	

令和6年度事業報告（案）について

令和6年度の事業は、「1 開催に向けた準備」及び「2 PR、開催機運の醸成」の2つの柱に沿って展開しており、その取組内容について下記のとおり報告する。

1 開催に向けた準備

(1) 実施計画策定	
概 要	文化祭の事業構成や事業概要などの全般的な計画をまとめた実施計画を策定
取組実績	①県実行委員会第3回総会にて審議・承認 ②国民文化祭実行委員会（国）にて審議・承認
実施時期	①令和6年5月28日 ②令和6年9月6日

(2) 開閉会式実施運営計画策定	
概 要	①令和5年度に策定した開閉会式実施計画をもとに、式典運営及び演出等に関する具体的な計画を策定 ②岐阜県閉会式における次期開催県アトラクションの実施
取組実績	①開会式・閉会式の実施運営計画を策定 1) 演出計画・出演者計画 2) 来場者募集計画 3) 受付計画 4) 会場ゾーニング・レイアウト計画 5) 輸送計画 6) 導線計画 7) 警備計画 8) 運営計画 9) 情報保障を含む道理的配慮計画 10) おもてなし計画 11) 放送計画 12) スケジュール計画 ②「清流の国ぎふ」文化祭2024閉会式における本県（次期開催県）のアトラクション 第1部（映像）－県内の若者が主体となって制作した映像により、本県の多彩な文化芸術を紹介 第2部（創作ダンス）－平和への思いを創作ダンス（バレエ）で発信 第3部（伝統芸能）－本県の伝統芸能の一つとして長崎くんちでも披露される龍踊を披露
実施時期	①令和7年 3月14日 ②令和6年11月24日

(3) 県実行委員会主催事業に係る準備	
概 要	①実施計画のコア事業に関する実施準備 ②実施計画の障害者交流事業に関する実施準備
取組実績	有識者で構成する企画会議で企画立案した事業毎に、関係者が参画する部会を設置し、専門家の意見を伺いながら事業内容の充実を図った。
実施時期	令和6年5月～令和7年3月

(4) 市町実行委員会及び文化団体主催事業に係る調整・支援	
概 要	①市町実行委員会主催事業（地域文化発信事業、分野別交流事業）の実施に係る市町との調整及び補助制度の構築等 ②長崎県文化団体協議会を通じた補助制度の構築等
取組実績	①市町実行委員会補助金制度を構築。令和6年度は分野別交流事業に係る準備経費について、交付限度額の範囲内で、補助率2分の1の支援を行った。 令和7年度の市町実行委員会主催事業について、各市町へ計画内容のヒアリングを行いながら予算額の適切な範囲内での事業計画額の調整を行った。また、令和7年度市町実行委員会補助金制度（分野別交流事業：補助率3分の2、地域文化発信事業：補助率2分の1）の構築を行った。 ②県内の文化芸術団体が文化祭期間中に、新たに企画実施する文化事業を対象とした補助制度（補助額20万円を上限）の構築に向けた検討や調整を行った。
実施時期	令和6年6月～令和7年3月

(5) 先催県（岐阜県）視察	
概 要	開催準備等を円滑に進めるため、令和6年度開催県の岐阜県視察を実施
取組実績	・開会式、閉会式の視察 式典の構成のほか、VIPや一般観覧者の動線の設定、配布物の状況、職員の配置状況などを確認 ・分野別交流事業の視察 会場までの案内看板等の設置状況、開会式・表彰式の登壇者、当日の人員配置、県と市町の協力体制、運営における課題などを確認
実施時期	令和6年10月～11月

2 P R、開催機運の醸成

(1) プレイベント等の実施	
概 要	① P R イベントの開催 ② カウントダウンボードの設置
取組実績	① 文化祭の開催に向けた機運醸成を図るため節目ごとにイベントを開催 ・ 1 年前 : 「カウントダウンボード除幕式」(R6/9/14 出島表門橋) がんばくん、らんばちゃん文化祭法被の披露(同上) 「ながさきワークショップピースピース工場」(R6/9/15) ・ 300 日前: 県庁エントランスにアンバサダーのサイン、コメントを掲出(R6/11/18) 「文化芸術ユニバーサルツーリズムプロジェクト」(R6/11/20) 「文化をみんなにミーティング in かもめ広場」(R6/11/30) ・ 200 日前: 「インスタフォロー & いいね」キャンペーン(R7/2/22-3/14) 「ちょっと見てみんね! 神楽の世界」(R7/2/24) 「障害者アートパネル展」(R7/2/26-3/18) ② 県内 4 か所にカウントダウンボードの設置 設置場所: 長崎県庁、長崎駅、佐世保駅、長崎空港 県庁に設置するボードで除幕式を実施
実施時期	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

(2) 情報発信等	
概 要	① P R グッズの製作 ② 屋外・屋内広告及び交通広告 ③ 各種メディアを活用した広報 ④ アンバサダー等を活用した広報 ⑤ 応援事業 ⑥ P R 活動
取組実績	① P R グッズの製作 周知、認知度向上を目的としたのぼり、クリアファイル、ボールペンなどのノベルティグッズ制作及び文化祭の事業を周知するリーフレット作成 のぼり 2,000 本／卓上のぼり 3,000 本 クリアファイル 35,000 枚／メモ帳 3,000 個 マスキングテープ 8,000 個／ボールペン 38,000 本 ポリ袋 8,000 枚／リーフレット 50,000 部 ピンバッジ 4,000 個／ハンドタオル 3,000 枚 うちわ 30,000 枚／ステッカー 3,000 枚 ネックストラップ 2,000 個／トートバック 2,000 個 ウエットティッシュ 5,000 個 ② 屋外・屋内広告及び交通広告 アルカス S A S E B O や長崎港ターミナルへの掲出及び県内バス・タクシーの車内ステッカー設置(バス: 2,500 枚、タクシー: 1,800 枚)

	③各種メディアを活用した広報 全世帯広報誌「つたえる県ながさき」等への掲載 専用ホームページ、SNSによる情報発信 長崎新聞別刷り広告企画、突き出し広告、「県からのお知らせ」 FM長崎 みじかなナガサキ ブース出展(KTNラブフェス R6/11/3-4、NCCとこハピ R6/11/30-12/1) ④アンバサダー等を活用した広報 (1)アンバサダー就任発表 (R6/10/23) ・浦川翔平さん (アーティスト) ・長濱ねるさん (俳優) ・平戸祐介さん (ジャズピアニスト) ・BUSONさん (イラストレーター) ・水上恒司さん (俳優) (2)共通事項 ・県庁エントランスにアンバサダーのサイン、コメントを掲出 (R6/11/18) ・ご自身のSNSや出演番組等において文化祭のPR (随時) (3)さだまさしさん (スペシャルアンバサダー) ⇒さだまさしカウントダウン in 国技館にて懸賞幕による文化祭のPR (R6/12/31) (4)浦川翔平さん ⇒3/9 長崎市主催プレイベントへの出演、3/10 県庁表敬訪問 (5)BUSONさん ⇒公式リーフレットにかかるデザイン協力 ⑤応援事業 6年度実績 180件 県内の市町、文化団体等が開催するイベント等で、文化祭の趣旨に賛同する事業を「応援事業」と位置づけ、文化祭PR物品の提供や専用ホームページへの掲載を行うことで、機運醸成や広報啓発等に寄与した。 ⑥PR活動 (主な取り組み) ・させばえきスマイルフェス (R6/9/20-21) 西九州新幹線開業2周年イベントの一環として、佐世保駅前広場で開催されたイベントにブース出展 ・させば岸壁酒場 (R6/10/26) 食と音楽、お酒のみなどのイベントに佐世保市と合同でブース出展 ・JR九州ウォーキング (R6/11/3) JRハウステンボス駅にて、ウォーキング参加者にPRグッズ等の配布 ・長崎ゆかりの交流会でのPR、金沢監督対談 (R6/11/6) ・長崎県警音楽隊定期演奏会にブース出展 (R7/1/12) ・イオンレイクタウンでの「長崎県フェア」にブース出展 (R7/1/22-26) ・全国商工会議所観光振興大会 2025 in 長崎にブース出展 (R7/1/28-29) ・ツールド九州プレイベントにブース出展 (R7/2/24) ・第20回NCCふるさとCM大賞 「ながさきピース文化祭特別賞」を創設 (※R6限定) 表彰式では、金沢 知樹 監督がプレゼンターとして特別賞を授与 (R7/3/2) ・プロ野球オープン戦 PEACE MATCH にブース出展 (R7/3/11)
--	---

実施時期	令和6年4月～令和7年3月
------	---------------

(3) 企業協賛の働きかけ	
概 要	①オフィシャルサポーター（※1）としての参加促進 ②オフィシャルパートナー（※2）としての参加促進
取組実績	①25の企業・団体を認定し、公式ポスターやのぼりを配布しPRに協力いただいたほか、文化祭ロゴ入り商品の販売や社用車への文化祭ロゴ入りステッカーの貼付など、企業による独自のPR活動も行った。 ②資金協賛：42社から1,480万円の申込みがあり、3月末までに869万円協賛いただいた。 （※企業版ふるさと納税を活用した2社含む。） 物品協賛：1社から文化祭ロゴ入り商品の物品を提供いただいた。
実施時期	令和6年4月～令和7年3月

（※1）オフィシャルサポーター

ながさきピース文化祭2025を盛り上げるための広報物品の活用などの各種活動を実施いただける企業・団体のこと。

（※2）オフィシャルパートナー

ながさきピース文化祭2025の成功に向け、協賛金や物品提供等ご支援をいただいた企業・団体のこと。

令和6年度収支決算（案）について

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減額	内容
県負担金	86,044,000	86,044,000	0	・長崎県からの負担金
国委託金	20,000,000	19,999,700	-300	・文化庁からの委託金 ※300円は実績減によるもの
前年度繰越金	14,381,421	14,381,421	0	
諸収入	0	52,629	52,629	・預金利息
計	120,425,421	120,477,750	52,329	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減額	主な内容
総務費	10,974,193	1,093,420	△ 9,880,773	・総会、企画会議等に係る経費 ・事務費 等
事業費	52,201,092	22,861,069	△ 29,340,023	・開閉会式運営計画策定に係る経費 ・県実行委員会事業に係る準備経費 ・市町実行委員会事業に係る補助 等
広報宣伝費	57,250,136	41,413,567	△ 15,836,569	・カウントダウンボード設置 ・プレイベントの実施 ・交通広告の掲示 等
計	120,425,421	65,368,056	△ 55,057,365	

収入決算額	120,477,750
支出決算額	65,368,056
次年度繰越額	55,109,694

監査報告

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会会則第15条の規定に基づき、令和6年度収支決算について、証拠書類及び諸帳簿を監査した結果、その内容は適正であると認めます。

令和7年5月21日

監事 比田勝尚喜 

監事 岡田伊一郎 

監事 井手美都子 

令和7年度事業計画（案）について

市町や関係団体等と連携を図り、「文化をみんなに」のキャッチフレーズのもと、9月14日から11月30日の文化祭期間中に県内全市町で様々なイベントを実施する。

多くの皆様に本県が持つ文化の魅力を十分に感じていただき、心に残る文化祭となるよう、円滑な実施運営に向け万全を期していく。

(1) 開閉会式の運営（事業費）	
概 要	令和6年度に策定した開閉会式実施運営計画をもとに、開会式及び閉会式を運営
取組内容	開会式の構成（全体約135分） － ①プロローグ ②式典 ③フェスティバル ④エピローグ 閉会式の構成（全体約105分） － ①オープニング ②式典 ③次期開催県アトラクション（高知県） ④グランドフィナーレ
実施時期	開会式：令和7年9月14日（日） 閉会式：令和7年11月30日（日）

(2) 県実行委員会主催事業の運営（事業費）	
概 要	①実施計画のコア事業に関する運営 ②実施計画の障害者交流事業に関する運営
取組内容	有識者で構成する企画会議で企画立案し、関係者が参画する部会にて意見聴取しながら内容の充実を図ってきた上記事業の運営を行う。 （事業内容については別紙のとおり）
実施時期	令和7年9月14日（日）～令和7年11月30日（日） （一部会期前事業あり）

(3) 市町実行委員会・文化団体等への財政支援（事業費）	
概 要	①市町実行委員会補助金による市町実行委員会事業に対する財政支援 ②文化団体主催事業補助金による文化団体主催事業に対する財政支援
取組内容	①分野別交流事業：10市町において23事業が開催される予定。 （別添一覧参照） そのうち、補助申請を受け付けた市町事業に対し、補助率3分の2の支援を行う。 地域文化発信事業：21市町において134事業が開催される予定。 （別添一覧参照） そのうち、補助申請を受け付けた市町に対し、補助率2分の1の支援を行う。 ②県内の文化芸術団体が文化祭期間中に、新たに企画実施する文化事業を対象とし、20万円を上限として支援を行う。
実施時期	令和7年4月～令和8年3月

(4) トラベルセンターの運営（事業費）	
概 要	主に分野別交流事業の出演・参加者等を万全の体制で受け入れるため、きめ細やかなサポートをワンストップで提供するトラベルセンターを設置
取組内容	・文化祭専用HPにページを新設したほか、パンフレットを文化庁や都道府県、文化団体関係者等に配布 ・宿泊施設や交通機関の手配や本県の観光モデルコース等の紹介 ・宿泊事業者等を対象としたおもてなし研修会をオンラインで開催するほか、観光情報をまとめたチラシを宿泊施設に配布 ・文化庁及びJR幹事社と連携したJR旅客運賃割引証の交付による本文化祭関係者の来県支援
実施時期	令和7年5月～12月

(5) 広報啓発物品・メディア等を活用した広報活動（広報宣伝費）	
概 要	単なる開催周知だけでなく、開催前の盛り上げや参加したくなるような呼びかけ
取組内容	①PRグッズ、印刷物の制作 ・ガイドブック、紙袋、クリアファイル ②屋外・屋内広告及び交通広告 ・フラッグ、バナー、デジタルサイネージ ③各種メディアを活用した広報 ・TVCM、新聞、SNS ④アンバサダー等を活用した広報 ・100日前プレイベント（6月7日 於：させば五番街） その他文化庁主催のPRイベントや民間との連携イベント
実施時期	令和7年4月～令和7年11月

(6) 県実行委員会総会の開催（総務費）	
概 要	大会の開催準備を円滑に進めるとともに、オールながさきで開催機運の醸成を図るため、県実行委員会第4回総会を開催
取組内容	①第4回総会 ②第5回総会（大会終了後の総括、県実行委員会の解散）
実施時期	①令和7年5月30日 ②令和8年3月予定

(7) 国民文化祭企画会議、全国障害者芸術・文化祭企画会議の開催（総務費）	
概 要	大会の開催に向けて企画・検討等を行う企画会議を開催
取組内容	国民文化祭企画会議、全国障害者芸術・文化祭企画会議の合同会議を行い、企画立案した事業について、進捗状況の確認を行う
実施時期	令和7年5月26日

(8) 公式記録の作成（総務費）	
概 要	開催された事業や参加者の活動、成果などを体系的に記録し、将来にわたって文化的資産として残すため、公式記録を作成
取組内容	200 ページ前後の記録紙を 2,000 部程度作成し、参加者や関係者、全国の文化振興担当部局等に広く配布
実施時期	令和7年7月～令和8年3月

(9) 経済波及効果の調査（総務費）	
概 要	文化イベントが地域の観光、交通、飲食、宿泊などの産業に与える影響を把握することで、地域経済の活性化にどれだけ寄与したかを評価するため、経済波及効果の調査を実施
取組内容	観客や出演者等へのアンケートを実施するとともに、産業連関表を用いた分析について、専門機関に委託
実施時期	令和7年7月～令和8年3月

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会 会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会」（以下、「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第40回国民文化祭（以下、「国民文化祭」という。）、第25回全国障害者芸術・文化祭（以下、「全国障害者芸術・文化祭」という。）の開催準備、運営、実施等に必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1) 国民文化祭、全国障害者芸術文化祭の開催に必要な企画及び運営に関すること
- (2) 関係機関及び団体との連絡調整等に関すること
- (3) その他目的を達成するために必要な事項に関すること

第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長、副会長及び委員をもって構成する。

2 会長は、長崎県知事をもって充てる。

3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。

4 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

(1) 関係機関及び団体の役職員

(2) 前2号に掲げるもののほか、会長が特に必要と認める者

5 会長は実行委員会を代表し、会務を総理する。

6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は不在のときは、副会長がその職務を代理する。

(監事)

第5条 実行委員会に、監事を置く。

2 監事は、会長が委嘱する。

3 監事は、実行委員会の会計その他の事務を監査する。

(任期)

第6条 会長、副会長、委員及び監事の任期は、第16条の規定に基づき、実行委員会が解散する日までとする。ただし、会長、副会長、委員及び監事が就任時の機関又は団体の役職を離れたときは、その時点で職を失い、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 前項の規定（ただし書を除く。）にかかわらず、特別の事情があるときは、この限りでない。

第3章 会議

(会議の種類)

第7条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 国民文化祭企画会議
- (3) 全国障害者芸術・文化祭企画会議

(総会)

第8条 総会は、会長、副会長及び委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、会長がその議長となる。

3 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。

- (1) 会則の制定及び改廃に関する事項
- (2) 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の基本構想及び実施計画に関する事項
- (3) 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の準備、運営及び実施に関する事項
- (4) 実行委員会の予算及び決算に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催に係る重要な事項

4 総会は、委員（副会長を含む。以下、この条において同じ。）の過半数の出席がなければ開くことができない。ただし、やむを得ない理由のため総会に出席できない委員は、代理人にその権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。

5 総会の議事は、出席した委員（代理人にその権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む）の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

6 会長が必要と認める場合、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決し、総会の議決に代えることができる。

7 会長は、必要があるときは、委員以外の者に総会への出席を求めることができる。

(国民文化祭企画会議)

第9条 国民文化祭企画会議は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 国民文化祭の事業の企画、運営及び広報に関する事項
 - (2) 国民文化祭の実施計画に関する事項
 - (3) その他、国民文化祭の準備、実施に関する事項
- 2 国民文化祭企画会議は、審議内容に応じて部会を置くことができる。
- 3 国民文化祭企画会議は、全国障害者芸術・文化祭企画会議と連携し、第1項の規定により審議した内容を必要に応じて実行委員会に報告する。
- 4 国民文化祭企画会議に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(全国障害者芸術・文化祭企画会議)

第10条 全国障害者芸術・文化祭企画会議は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 全国障害者芸術・文化祭の事業の企画、運営及び広報に関する事項
 - (2) 全国障害者芸術・文化祭の実施計画に関する事項
 - (3) その他、全国障害者芸術・文化祭の準備、実施に関する事項
- 2 全国障害者芸術・文化祭企画会議は、審議内容に応じて部会を置くことができる。
- 3 全国障害者芸術・文化祭企画会議は、国民文化祭企画会議と連携し、第1項の規定により審議した内容を必要に応じて実行委員会に報告する。
- 4 全国障害者芸術・文化祭企画会議に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第11条 会長は、総会を招集するいとまがないとき、又は総会の権限に属する事項で簡易なものについては、その議決すべき事項について専決処分することができる。
- 2 会長は、前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の総会等において報告しなければならない。ただし、簡易なものについては、この限りではない。

第5章 事務局

(事務局)

- 第12条 実行委員会の事務を処理するため、長崎県文化観光国際部ながさきピース文化祭課内に置く。
- 2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(会計)

第13条 実行委員会の経費は、県負担金及びその他の収入をもって充てる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(会計年度)

第14条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(監査)

第15条 監事は、実行委員会の決算について監査し、総会に報告しなければならない。

第7章 解散

(解散)

第16条 実行委員会は、その目的が達成されたときに解散する。

(残余財産の帰属)

第17条 実行委員会が解散した場合において、その残余財産は、長崎県に帰属するものとする。

第8章 補則

(補則)

第18条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、令和4年11月7日から施行する。

(経過措置)

2 実行委員会の設立当初の会計年度は、第14条の規定にかかわらず、この会則の施行の日から令和5年3月31日までとする。

附 則

この会則は、令和6年5月28日から施行し、第12条第1項の改正部分については、令和6年4月1日から適用する。

第3号議案(2) 別紙

長崎県実行委員会主催事業（コア事業）

1. 東アジアユースオーケストラ演奏会とワークショップ

長崎県の取り組みとして実施してきた東アジアミュージックフェスティバルの一環として、韓国、中国の若い奏者にも呼びかけ、長崎（日本）の若者とともにユースオーケストラを結成する。

地元長崎からは長崎 OMURA 室内合奏団を中心に、県新人演奏会出演者も参加。長崎県との連携協定が結ばれている東京藝大のサポートも得てコンサートの質を担保し、それを広く県民に披露する。

- 期 日 10/16（木）～19（日）
- 会 場 ハマユリックスホール（雲仙市）ほか
- 内 容 上海師範大学、韓国昌原大学校を含む約 40 名の奏者が参加
 - 10/16（木） 練習
 - 10/17（金） 室内楽講座（ハマユリックスホール）
 - 10/18（土） ユースオーケストラ演奏会（ハマユリックスホール）
※演奏会終了後、足湯で座談会を実施
 - 10/19（日） ミニコンサート（長崎大学創楽堂）

2. あま〜い★文化祭

日本遺産「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」にスポットをあてるとともに、本県の歴史や食などの文化資源を活かし、本県の魅力を発信し、県内外からの誘客につなげる。

(1) スイーツコンテスト

①洋菓子コンテスト

- 期 日 6/17（火）
- 会 場 長崎新聞文化ホール
- 内 容 長崎県洋菓子協会が開催する「長崎県洋菓子コンテスト」と連携し、「プティガトー」と「焼き菓子」をピース文化祭部門として実施（テーマは長崎県産の食材を使ったスイーツであること）。優秀作品を表彰するほか、(2) スイーツトレインにおいて提供する。

②アレンジ・デコレーションコンテスト

- 期 日 会期中
- 会 場 インターネット上
- 内 容 幅広い分野の菓子類（スイーツ）に焦点を当て、SNSを使い県内各地から提案された自慢の菓子類とその歴史をもとに、全国の参加者によりアレンジ・デコレーションされ投稿された作品を「いいね」の数にて優秀作品を決定する。

(2) スイーツトレイン

- 期 日 10/4（土）長崎電気軌道
10/19（日）松浦鉄道
11/1（土）～2（日）島原鉄道

- 内 容 上記（１）①に記載する洋菓子コンテストの優秀作品をはじめ、軽食・飲料を提供するほか車内でのイベントを実施し、参加者を楽しませるものとする。

（３）デジタルスタンプラリー

- 期 日 会期中
- 会 場 インターネット上
- 内 容 スイーツ店（上記（１）①に応募があった店舗）や文化施設等（チェックポイント）を巡り、ポイント数に応じて特産品等のプレゼント企画に応募できる権利を付与する。

（４）あま〜い物産展

- 期 日 11/9（日）
- 会 場 いさはやアエル中央商店街（諫早市）
- 内 容 県内 21 市町の自慢のお菓子や物産の販売のほか、日本遺産「シュガーロード」を構成する県外の自治体からも参加を促す。また、ステージイベントを実施し集客につなげるものとする。

3. 文化芸術による地域づくりフォーラム＆文化体験ツアー

地域住民が主体となって取り組む文化芸術活動を地域の新たな魅力と捉え、県内実践団体の活動報告や全国の先進事例を共有することで、暮らしたくなるまちづくりへの契機とするとともに、実践事例を視察するツアーを同時開催し、地域の経済効果にも繋げる。

（１）フォーラム

- 期 日 11/22（土）
- 会 場 福江文化会館（五島市）
- 内 容 伝統芸能披露 チャンココ予定
基調講演 東京藝術大学 学長 日比野克彦
（講演内容は「文化的処方」を予定）
パネルディスカッション（「アートで地域を元気に！」をテーマとする）
アーティスト 五十嵐靖晃（アーティスト／奈留島での「そらあみ」活動）
地域実践者 横山桃子（布袋座二〇一九事務局長／小値賀町）
障害者アート 石丸徹郎（ISIAL 代表／東彼杵町、佐世保市ほか）

（２）文化体験ツアー

- 期 日 11/23（日）～24（月・祝）
- 会 場 五島列島
- 内 容 市町が実施する地域文化発信事業への参加や、市町の食文化、歴史文化等を体験・鑑賞するコースを設定。フォーラムに参加した方が対象
五島市（福江島）コース・・・地域文化発信事業「民族芸能祭」等
五島市（奈留島）コース・・・地域文化発信事業「そらあみ」等
新上五島町コース・・・・・・地域文化発信事業「教会コンサート」等
小値賀町コース・・・・・・パネリストの「活版印刷」等

4. みんな集まれ！ダンス＆ダンス

長崎の伝統的な踊りや日舞に加え、昔から広く庶民に愛されてきた盆踊り、ストリートダンスやヒップホップ、高校生の創作ダンスなどが集結し、踊りの大パフォーマンス大会を開催。老若男女、障害を持った人も参加できる工夫を凝らし、参加者全員が大きな輪となり、会場が一体となって踊る総踊りも実施する。

■ 期 日 9/21（日）

■ 会 場 NAGASAKI STADIUM CITY HAPPINESS AREANA（長崎市）

■ 内 容 小学生～30代の若い世代を中心とした長崎県内のグループを対象に、踊りや使用楽曲に「長崎」「ピース（平和）」「祭り（FES）」のうち1つ以上を取り入れたものを披露してもらう。（1グループ5名以上で、30グループ程度を予定）
また、「長崎ぶらぶら節」を障害者や高齢者も踊れるようアレンジしたもので総踊りを行う。

なお、長崎県知事杯ダンスコンテスト、高校生ダンス部選手権と一体的に開催する。

5. みなとでアート

観光客には玄関口、住民にとっては生活の場である県内各地の「みなと」に、アート作品を展示し、文化祭への参加者をはじめ観光客等を「賑やかなアート」によって歓迎する「おもてなし」と、住民の方々をはじめ、皆が気軽に文化芸術に触れることができる機会を提供する「機会創出」を図る。

■ 期 日 会期中

■ 会 場 県内9カ所

■ 内 容 子ども達（小学校、特別支援学校（小～高））がそれぞれの好きな色を塗ったキャンパス（ピース）を繋ぎ合わせた作品とする。

県内ブロック毎の拠点に展示する。

6. 「ナガサキの未来は君に託すよ」プロジェクト

文化芸術の各分野で活躍する県内出身の文化人と県内若者の交流を促進し、実際にプロから指導を受ける機会を設けることで、県内若者のスキルアップに繋げるとともに、文化芸術に関わる人口増加を図る。

（1）プロに教わる！若手育成プロジェクト

①演劇

■ 期 日 10/25（土）～26（日）

■ 会 場 チトセピアホール（長崎市）

■ 内 容 長与町出身の脚本家・演出家・映画監督の金澤知樹氏が指導のもと、オーディション（2月）を経た100名を超える県民の参加による演劇の稽古の成果を発表する。

②音楽

■ 期 日 11月頃

■ 会 場 長崎市内で調整中

■ 内 容 長崎市出身のプロジャズピアニストの平戸祐介氏が本年1月より月1回のワークショップを開始。レッスンの成果発表の機会を設ける。また、出前講座として県内高校を訪問する。（4～8月に4校）

(2) 県内高校生などによるマーチングパレード

- 期 日 5/11(日)※実施済み
- 会 場 さるくシティ403アーケード(佐世保市)
- 内 容 ながさきピース文化祭のオープニングとして、開会式会場のある佐世保市のアーケードにおいて、県内の高校生などの若者によるマーチングパレードを行った。

<参加団体>

九州文化学園高(30)、佐世保東翔高(23)、川棚中(15)、小浜中(26)
長崎県警音楽隊(23)

<演奏>

- ・パレードはアーケード北側(松浦公園)より南へ向け行進(沿道の観衆約1,500名)
- ・パレード終了後、島瀬公園において演奏会を実施(観衆約250名)

<その他>

- ・島瀬公園にブースを設置し、文化祭のPRを実施

(3) IT技術者と県内大学生の連携によるメタバース構築

- 期 日 会期中
- 会 場 インターネット上
- 内 容 メタバース技術を活用した文化芸術作品に関する情報発信を行うとともに、本業務の企画立案から運用に至るまでを県内の大学生が携わることで人材育成にもつなげる。
また、9/15(月・祝)に開催される「ながさきワークショップ」(シーハットおおむら、障害者交流事業)において、構築したメタバースの体験会を実施する。

7. 読んでみんね!長崎 ビブリオバトル

県民をはじめ全国から幅広い参加を促すため、全国的に訴求力がある「ビブリオバトル」を開催し、本や読書への関心を高めるとともに、長崎ゆかりの本に関連するイベントを開催することで、ふるさとの誇りや長崎への愛着につなげる。

- 期 日 11/23(日)
- 会 場 アルカス SASEBO(佐世保市)
- 内 容 ビブリオバトルの大会として「全国大学ビブリオバトル」を主催者と連携し開催するとともに、長崎県高等学校文化連盟図書専門部と連携し、ライブラリーフェスティバルにおけるPOPコンクールのテーマを長崎ゆかりの本とし、成果物を全国大学ビブリオバトルの会場においても展示する。

8. キッズゲルニカ in ながさきピース文化祭 2025

子ども達が平和の絵を描くという国際的なアートプロジェクトに参画し、アートを通して平和の願いを発信、継承する。

- 期 日 会期中
- 会 場 県内21カ所
- 内 容 子ども達(小・中学校、児童クラブ)が、ピカソの「ゲルニカ」と同じ大きさのキャンパス(縦3.5m×横7.8m)に「平和」をテーマとした絵画を創作(原則1市町1作品で調整)。県内各地で展示後、会期後半に長崎市内で集約展示を行う。

9. 平和シンポジウム～Peace from Nagasaki：過去・現在・未来～

被爆 80 年を象徴するイベントとして、国、文化、言葉の違いを超えて感動を分かち合える文化芸術（スポーツを含む）を入口に、平和について考えるシンポジウムを開催する。

■ 期 日 9/23（火・祝）

■ 会 場 長崎原爆資料館ホール

■ 内 容 本県ゆかりの著名人等が国内外で活躍する中で経験した平和や本県に対する思いを熱く語っていただく。

＜シンポジウムの構成＞

基調講演（30 分）

特別公演（20 分）

パネルディスカッション（60 分）

第3号議案(2) 別紙

長崎県実行委員会主催事業（障害者交流事業）

1. 全国障がい者作品展～アール・ブリュット展～

全国から障がい者が制作した素晴らしい作品の鑑賞の機会を提供し、今後の障がい者芸術文化の推進や活性化に繋がることを期待するとともに、障がいのある人の芸術文化の素晴らしさを発信し、障がいに対する国民の理解と認識を深めることで、障がいのある人の自立と社会参加につなげる。

（作品展）

■期 日 9/6（土）～15（月・祝）

■会 場 長崎県美術館 県民ギャラリー全室（長崎市）

■内 容 全国の障害者が制作した優れた絵画、造形等の約350点の美術作品を展示

（講演会）

■期 日 9/15（月・祝）

■会 場 長崎県美術館 2階ホール（長崎市）

■内 容 「障がい者芸術と共生社会の展望」をテーマとした講演会を開催

■講 師 調整中

<スケジュール>

6月～7月	開催ポスター、チラシの配布（予定）
9/2（火）～5（金）	会場設営
9/6（土）～15（月・祝）	作品展示
10時～20時 ※最終日は17時まで	

2. 長崎県障害者芸術祭

（南島原公演～みんながピースなステージ～）

障害のある方々は取り組む文化・芸術活動をより多くの方に知ってもらい、文化・芸術をとおして障害のある方々の社会参加につなげること、また障害福祉に対する県民の理解を広げていくことを目的とする

■期 日 9/21（日）

■会 場 ありえコレジヨホール（南島原市）

■内 容 舞台芸術に取り組む障害のある人が一堂に会して日頃の成果を発表

<スケジュール>

6月	第2回実行委員会（演目を決定） ポスター・チラシ発注・配布（プログラム決定後）
7月	演目担当者打ち合わせ会（現地打ち合わせ）
8月	プログラム発注
9/20（土）	会場設営、リハーサル
9/21（日）	13:00 開演

(大村公演～みんながピースなコンサート～)

障害のある方々が取り組む音楽活動をより多くの方に知ってもらい、音楽をとおして障害のある方々の社会参加につなげること、また障害福祉に対する県民の理解を広げていくことを目的とする

■期 日 11/16 (日)

■会 場 シーハットおおむら (大村市)

■内 容 障害のある人・ない人が共にオーケストラをバックにベートヴェンの交響曲第9番第4楽章の合唱等を披露するコンサートを開催

<スケジュール>

6月	合唱練習開始 (～11月まで。施設、地域、グループごとに実施) ポスター・チラシ発注・配布 (プログラム決定後)
7月	第2回実行委員会 合同練習・リハーサル日程通知
8月	プログラム発注
10月	第3回実行委員会
10/4 (土)	合唱全体練習会
11/14 (金)～15 (土)	会場設営・リハーサル
11/16	14:00 開演

3. ながさきピースアート展

県内の障がいのある方の文化活動の発表の機会を提供するとともに、全国障害者芸術・文化祭に参加する機会を提供する。さらに、障がいの有無にかかわらず様々な作品を一体的に展示することにより、障がい者作品展の垣根を超えた作品展を開催し、多くの方に来場いただくことで、障がいに対する理解促進につなげる。

■期 日 11/19 (水)～23 (日)

■会 場 長崎県美術館 県民ギャラリー全室 (長崎市)

■内 容 県内の障害者が制作した絵画、書道、工芸品等の公募作品を中心とした作品展を開催。また、期間中に障害者芸術に関する講演会・シンポジウムを開催。

<キュレーター>

アートディレクター 中津川 浩章

<スケジュール>

5/1 (木)～7/31 (木) 作品募集

10月中 作品の収集 (宅配・郵送もしくは県内各地の収集場所へ持込み)

※収集場所は長崎、県央 (諫早・大村)、佐世保、五島、壱岐、対馬に設置予定。

11/17 (月)～18 (火) 会場設営

11/19 (水)～23 (日) 作品展示

10時～20時 ※最終日は15時まで

<その他>

シンポジウムについて

- ・期 日：11/22（土）13時～15時
- ・会 場：長崎県美術館2階ホール
- ・内 容：基調講演 キュレーター 中津川浩章

パネルディスカッション

（中津川氏に加え、県内の障害者芸術活動支援者数名を予定）

4. ながさきワークショップ～ピースピース工場～

ながさきピース文化祭 2025においては、基本方針の一つに「心のバリアフリーの推進」を掲げ、文化芸術活動を通して、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、互いに個性を発揮し、認め合い、共に楽しむことにより、社会を構成する一員であることを再認識し、相互の理解をより一層深める契機とすることを目指す。

このため、障害のある人もない人も一緒に参加し交流できる文化芸術事業として、平和をテーマに、大型アート空間の制作や、絵画・手工芸作品の制作を行うワークショップを開催する。

障害のある人の文化芸術活動の発表の場を創出し、その生活を豊かにするとともに、障害の有無にかかわらず共に文化芸術活動を楽しむ機会を設けることにより、障害に対する理解を深め、人々が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に寄与することを目指す。

■期 日 9/14（日）、15（月・祝）

■会 場 シーハットおおむら（大村市）

■内 容 障害のあるなしに関わらず集い、大型アート空間を制作するワークショップや、平和及びアートとのふれあいをテーマに、画材やビーズ刺繍等で自由に創作するマルシェ形式のワークショップを開催

<スケジュール>

6月	ポスター・チラシ発注、配布
6/2（月）～8/28（水）	事前申込が必要なワークショップの申込み受付 ※先着順
9/13（土）	会場設営
9/14（日）～15（月・祝）	ワークショップ開催
9/15（月・祝）	（ワークショップ終了後）会場撤去

5. ながさきピース文化祭 2025 わたぼうしコンサート

障害のある人たちが、日頃生きる証として書き綴っている“心の詩”を音楽の持つ豊かな表現力で伝え、社会の理解と共感を図る。コンサートを通して、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、互いに個性を発揮し、認め合い、共に楽しむことにより、社会を構成する一員であることを再認識し、相互の理解をより一層深めることを目的とする。

■期 日 10/5（日）

■会 場 長崎市民会館 文化ホール（長崎市）

■内 容 障害のある人たちの「心の詩」入選作に曲をつけて披露するコンサートを
開催

<スケジュール>

5 月 「作詩の部」入選詩 7 編、奨励賞 23 編を決定

「作曲の部」の募集を開始（7/10 まで）

ポスター・チラシ作成

7 月 「作曲の部」選考会

10/4 会場設営、リハーサル

10/5 13:30 開演

第3号議案(3) 別紙

市町実行委員会主催事業

市町実行委員会主催事業について、地域文化発信事業（21市町 134事業）、及び分野別交流事業（10市町 23事業）の実施を予定しています。

【概要】

地域文化発信事業 134事業

各地域の多彩な文化資源や観光資源を活用して、地域の魅力を発信する文化・芸術事業

※障害のある人の自立と社会参加の促進につながる事業を含む

【事業内訳】 音楽 21件 演劇 6件 舞踊 7件 美術 11件 文芸 5件 伝統文化 18件
生活文化 13件 食文化 2件 歴史文化 17件 文化一般 34件 計 134件

分野別交流事業 23事業

全国規模の文化団体等とともに継続的に実施されてきた分野における発表、公演、交流を行う事業

開催市町	種 目	開催市町	種 目	開催市町	種 目
長崎市(8)	合唱	佐世保市(5)	太鼓	大村市(1)	フラワーデザイン
	大正琴		オーケストラ	平戸市(1)	いけばな②
	邦楽		お香	対馬市(1)	短歌
	川柳		俳句	五島市(1)	連句
	いけばな①		将棋	雲仙市(1)	囲碁
	茶道	島原市(1)	きもの	波佐見町(1)	人形浄瑠璃
	かるた	諫早市(3)	吟剣詩舞		
	健康マージャン		現代詩		
			人形劇		

なお、次ページの一覧表のうち、障害者交流事業欄に「○」印があるものは、障害のある人もない人も一緒に参加し交流できる美術や音楽、演劇等の文化芸術事業を実施します。

【長崎市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	第73回長崎市民音楽祭	10月19日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	市内団体が集う音楽祭を開催し、そこで被爆80年にあたり平和のメッセージを込めた作品を合同演奏にて初演する	
2	Nagasaki まちなか文化祭	11月22日(土)～23日(日・祝)	ベルナード観光通り	「まちなか」を舞台に、音楽、舞踊・ダンス、演劇、美術のイベントを開催し、市民の芸術文化活動の発表や鑑賞の機会を提供するとともに、「まちなか」の賑わいを創出する	
3	第48回長崎郷土芸能大会	9月28日(日)	長崎市民体育館(長崎市民会館3階)	長崎郷土芸能保存協議会に加盟する保存会団体の中から選考された4団体や障害者団体2団体が、大会当日の午前中、浜町アーケードから中通りを通り、長崎市民会館までのパレードを行う。また、加盟団体の紹介パネルの展示を行う	○
4	ながさき流鏝馬まつり in 長崎	9月14日(日)	旧長崎県庁跡地	日本三大くんちである「長崎くんち」で奉納している「流鏝馬」を披露し、併せて、子どもから大人まで参加できる流鏝馬体験会を行うことで、伝統文化の継承を図る。その他、長崎くんちの各踊町の場所踏み(予行練習)を無料で披露する	
5	文化施設の周遊 ～ながさきピース文化祭2025×アニメ・ゲームコラボ～	9月14日(日)～11月30日(日)	長崎市内の文化施設など	長崎市内の文化施設等においてアニメやゲームとコラボしたまちあるきルートを作成し、より多くの方に長崎のまちの文化や歴史に触れてもらう機会を創出する	
6	市民参加型舞台公演	11月8日(土)～9日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	市民の方とともに作成した長崎のまちを題材とした演劇の台本をもとに、3つの舞台作品を作成し、公募による出演者の舞台公演を開催	
7	～舞台は長崎～ オペラ「蝶々夫人」全幕公演	11月1日(土)～2日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	長崎を舞台としたオペラ「蝶々夫人」を公演し、長崎が世界に誇る文化資源を県内外に発信する。この舞台では、国内外で活躍中のプロのオペラ歌手や県内の歌手のほか公募選出の歌手などが共に集い舞台を創造。廉価な学生席や親子席を設け、若い世代が文化に触れる機会を創出する。	
8	長崎プッチーニフェスティバル2025	9月27日(土)～28日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	長崎が物語の舞台となっている世界的に有名なオペラ「マダム・バタフライ」をテーマとした音楽フェスティバル。クラシックコンサートや子どもから大人までが楽しむことができる楽器の体験型イベント及び2016年以来となるマダム・バタフライ国際コンクールを開催	
9	レッツ・インジョイ！ みんなで「音」フェス～観て、聞いて、参加して、1日まるごと音楽三昧～	11月15日(土)～16日(日)	チトセピアホール、長崎市北公民館ロビー、第1,2研修室	音楽を通じて地域の歴史と文化を体験・共有できる音楽イベントを実施する。すべての世代がステージや客席でパフォーマンスを披露し、長崎の伝統的なわらべ歌や子守歌を通じて地域の歴史と文化を紹介し、平和のハーモニーを共に奏でる	
10	ながさきピース文化祭2025 日本舞踊公演	11月23日(日・祝)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	令和5年7月に重要無形文化財に指定された日本舞踊を軸に、長崎の豊かな文化遺産と歴史を反映した、長崎の未来を担う若者や子どもたちも楽しめる公演を行う	
11	中山民俗舞踊研究所全国大会	10月12日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	長崎県の豊かな文化遺産と国際交流の歴史を背景に、隔年で全国支部において巡回開催される「中山民俗舞踊研究所(日本民謡 中山流)」の全国大会を開催	

12	ミュージカル「出島から地球を見た男」～阿蘭陀通詞 志筑忠雄 伝～	11月15日(土)～16日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	NHKドラマ「わげもん」で注目された「阿蘭陀通詞」をテーマとし、江戸期の長崎を代表する蘭学者・志筑忠雄と出島の遊女たちの物語を通じて、日本の文化と科学の発展に寄与した人々の影響を称える舞台を行う。地元の若者や子どもたちが出演し、長崎の歴史や文化の魅力を再認識し、ふるさとへの誇り・愛着の醸成を目指す	
13	～長崎居留地 合唱とオペラの丘プロジェクト～ 合唱オペラ「愛の妙薬」	(居留地音楽祭) 9月20日(土)～21日(日) (オペラ「愛の妙薬」) 10月26日(日)	長崎居留地 (9月20日～21日) ベネックス長崎ブリックホール大ホール (10月26日)	旧外国人居留地エリアで毎年開催される「居留地まつり」のイベントの一つである居留地合唱祭を、居留地音楽祭として洋館や教会等の文化財に実施場所を拡大し開催する。また、居留地地域と合唱・オペラの魅力を広く伝えるため、ベネックス長崎ブリックホールでオペラ「愛の妙薬」を市民も参加し公演する	
14	長崎国際音楽フェスティバル 2025	9月20日(土)～21日(日)	ベネックス長崎ブリックホール大ホール	県内外からの小中高生吹奏楽部、コーラスグループ、プロのバイオリニストなどが出演する音楽フェスティバルを開催。地元長崎の学校がプロのバイオリニストや県外の学校と交流し演奏を披露する。	
15	長崎市障害者アート作品展	10月16日(木)～24日(金)	長崎県美術館 (10月16～19日) 長崎市役所 (10月21日～24日)	障害がある方を対象に作品を募集し、長崎県美術館に展示をする。作品選考により賞を決定し、表彰式を開催する。令和7年度は長崎県美術館での会期終了後、長崎市役所に入賞作品を移し、作品展示を二部制で実施する。長崎市役所会場では、授産製品の販売やワークショップ等を実施する	○
16	INFINITY NAGASAKI PEACE	11月23日(日・祝)	長崎港松ヶ枝国際ターミナル	長崎県出身や在住の「地域ミュージシャン」が出演するフェスを開催	
17	被爆80年記念 平和映画祭	11月29日(土)～30日(日)	長崎原爆資料館ホール	平和の大切さについて考える契機として、平和をテーマにした映画を上映し、ゲストによるトークイベントまたは平和に関するメッセージ展示等を行う	
18	被爆80年記念 平和と音楽の調べ 長崎ピース交響詩 ～音楽が奏でる愛の4楽章～	10月12日(日)、26日(日)、11月2日(日)、9日(日)	長崎原爆資料館ホール	音楽や朗読等を通して平和を身近に感じてもらうことを目的としたコンサートを全4回開催	
19	被爆80年記念 国連軍縮週間行事 市民のつどい	10月25日(土)	長崎原爆資料館前階段下広場ほか	毎年開催されている市民大行進に合わせ開催し、様々なブースを作り、市民等に参加してもらうことで平和を考えてもらうイベントを開催	
20	被爆80年記念 ピーター・タウンゼント DAY 映画と朗読・音楽で紡ぐ平和への想い	11月22日(土)	長崎原爆資料館ホール	ピーター・タウンゼント氏と長崎で被爆した谷口稜暉氏の交流を描いたドキュメンタリー映画「長崎の郵便配達」の上映及び「ナガサキの郵便配達組曲」演奏と朗読を通して、平和への想いに心を寄せてもらう	
21	被爆80年記念 原爆死没者名簿筆耕 森田孝子大書道展	10月18日(土)～26日(日)	国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ	長年原爆死没者名簿の筆耕に携わる森田孝子さんの、被爆者のことばや平和への思いを書にした書道展を開催	
22	長崎オリジナル刺繍体験	9月～11月のうち17日間 (9/14, 15, 19, 26, 10/3-5, 10, 17, 24, 31, 11/7-9, 14, 21, 28)	長崎歴史文化博物館 体験工房(立山亭)	長崎オリジナル刺繍(「ながさきピース文化祭2025」のロゴを刺繍)を県内外の方に体験してもらい、完成品に各自、平和へのメッセージを記入し、オブジェを作成	

23	遠藤周作を偲ぶ一日	10月11日(土)	ベネックス長崎ブリックホール	遠藤周作の遺徳を偲び、講演会、映画上映などを実施し、遠藤周作と遠藤文学の魅力を発信し、親しむ機会を創出する	
24	遠藤周作と小説「沈黙」の舞台をめぐるバスツアー	11月15日(土)	長崎市外海地区一円	遠藤周作の代表作「沈黙」の舞台となった外海地区をめぐるバスツアーを実施	
25	長崎市マインクラフトコンテスト×ながさきピース文化祭 2025	9月14日(日)～11月30日(日)	オンラインなど	オンラインゲーム「マインクラフト」を活用したデジタルものづくりコンテストを開催し、これまで長崎市に関わりのなかった方にも仮想空間上で、長崎市の歴史文化を体験してもらい、その魅力を広く発信する	
26	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」登録10周年記念 フォトコンテスト写真展	10月14日(火)～31日(金)	長崎県庁	「明治日本の産業革命遺産フォトコンテスト」の受賞作品の展示を通して、世界遺産の構成資産を有する長崎の魅力を紹介	
27	恐竜今昔物語～長崎における化石研究の軌跡～	9月14日(日)～10月12日(日)	長崎市野母崎文化センター多目的ホール	長崎半島から多数発見されている多種多様な化石をメインにした調査研究の成果をまとめ、子どもから大人まで楽しみながら学習できる展覧会を開催	
28	長崎〇〇LOVERS インスタグラム写真投稿キャンペーン	9月～11月のうち1か月程度予定	Instagram上で開催	芸術文化・平和・歴史等をテーマとした写真を募集し、公式 SNS において紹介	
29	ハートセンター文化祭	11月16日(日)	長崎市障害福祉センター(もりまちハートセンター)	ハートセンター利用者の方々の日頃の活動の発表の場として、ダンスや合唱などのステージイベントや、陶芸、書道などの展示会等を実施し、障害者への理解を深める	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者交流事業
1	長崎の教会で歌おう「祈りの合唱の祭典」	10月12日(日)～13日(月・祝)	長崎教区カトリック浦上教会(浦上天主堂)	歴史ある長崎の街のシンボルのひとつである浦上天主堂で、全国各地から集った合唱団が、平和への思いを一つに、祈りのハーモニーを奏でる演奏会を、2日間にわたって開催	
2	大正琴の祭典	11月9日(日)	長崎市民会館	生涯学習活動の成果発表を目的として全国の大正琴愛好者を中心とする団体演奏(一般の部)と、高校生以下の子供を対象とした「令和7年全国子供大正琴コンクール(子供の部)」の一次選考会成績上位者による最終選考会を開催	
3	全国邦楽合奏フェスティバル in 長崎	10月4日(土)～6日(月)	ベネックス長崎ブリックホール	全国公募の邦楽愛好者が長崎にまつわる曲の合同ワークショップを経て一期一会の舞台演奏の実施をはじめ、楽器体験や長崎の尺八の歴史などの展示やツアーなどを開催	
4	川柳の祭典	11月2日(日)	ベネックス長崎ブリックホール	国内外から広く川柳を募集し、老若男女問わず川柳への気付きと参画を広く求める。併せて、川柳愛好者相互の交流を深め、川柳界の発展を目指す	

5	いけばなの祭典～いける・いかす・いきる～	11月22日(土)～24日(月・振)	ベネックス長崎ブリックホール	日本の伝統文化である「いけばな」に触れる機会を提供するとともに、各地域の交流の輪を広げ、地域の活性化につなげることを目的とする。日本を代表する各流派の華道家や、長崎各地域で活動している子どもから大人までの様々な世代のいけばなのほか、新しい形の「壁を利用した作品」を展示	
6	小倉百人一首競技かるた全国大会	11月2日(日)～3日(月・祝)	長崎県立総合体育館	～祈りの街長崎 かるたでつなぐピースの輪～小倉百人一首競技かるた全国都道府県対抗の団体戦を行い、日本一を競う全国トップレベルの戦いを繰り広げる。日本の伝統文化である小倉百人一首・競技かるたを通じて、新たな出会いと交流の場を創るとともに、その魅力をここ長崎から全国へ、そして世界へ発信する	
7	全日本健康マージャン交流大会	11月15日(土)～16日(日)	出島メッセ長崎	全国の子どもからお年寄りまでが交流するマージャン大会のほか、マージャンの歴史と文化に関する展示コーナーや有名雀士とのふれあい対局を実施	
8	茶道の祭典	(裏千家) 9月21日(日) (表千家) 10月12日(日)～13日(月・祝)	長崎県庁	表千家、裏千家、2つの流派がそれぞれの茶席を設け、各流派のお茶を味わう茶会を実施	

【佐世保市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	ながさきピース文化祭 2025 佐世保美術展 ピース特別編	9月14日(日)～21日(日)	佐世保市博物館島瀬美術センターほか	「佐世保美術展」を拡充し、招聘したゲストアーティストとともに、次代に繋ぎたい佐世保らしさをテーマとした公募展・企画展を開催	
2	ながさきピース文化祭 2025 特別展「させばピース展～海からたどる、時の旅～」	10月31日(金)～11月30日(日)	佐世保市博物館島瀬美術センターほか	例年実施している「島瀬美術センター特別展」を「平和」や「海・交流」を切り口に新たに拡充し企画展を開催	
3	みんなのさせばフェス	9月14日(日)～11月30日(日)	アルカス SASEBO ほか	佐世保市全域を舞台に、市民主体(障害者を含む)の音楽・ダンスをはじめ様々な分野における公演や、名産品・グルメ等のマルシェを実施	○
4	～長崎から世界へ響く、平和のハーモニー～バッハ・コレギウム・ジャパン「メサイア」公演	11月15日(土)	アルカス SASEBO	平和・教会・オランダをキーワードに、世界的評価を得る最高峰の古楽オーケストラ「バッハ・コレギウム・ジャパン」を招聘し、国籍や宗教を超え世界中で歌われているヘンデルのオラトリオ「メサイア」を上演する。	
5	SASEBO MUSIC SHOW	11月1日(土)	アルカス SASEBO ほか	JAZZ やロック、佐世保の歴史・文化と関連がある様々な国や地域にルーツを持つ多様な音楽に触れられる公演などを実施	
6	ながさきピースミュージックラリー2025	9月23日(火・祝)、10月18日(土)、11月8日(土)	させば新みなとターミナルカトリック黒島教会 カトリック三浦町教会	市内文化・観光施設等でバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーによるアウトリーチコンサートを開催	

7	SASEBO STREET MIX	11月8日(土)～9日(日)	佐世保公園スケートボードエリア	佐世保に息づくストリートカルチャーをテーマとした、県内外の愛好者及び一般来場者を巻き込むダンス・食等のイベントを実施	
8	佐世保映像祭	長編：10月2日(木)～5日(日) 短編：11月(調整中)	長編：シネマボックス太陽 短編：調整中	佐世保がメイン舞台となった作品を上映し、監督などをゲストに迎えたアフタートークも行い、県内外から集客、佐世保の魅力発信を目指す。	
9	佐世保文化再発見	10月～11月	福井洞窟ミュージアム、佐世保市博物館 島瀬美術センター	福井洞窟をテーマとしたショート動画の制作、及び洞窟遺跡をテーマとした特別展覧会の開催	
10	させば障がいふれあいフェス	11月16日(日)	アルカス SASEBO	文化を通じて障害者と健常者の垣根を超える講演会、マルシェ、交流イベントを軸に据えたプログラムを実施	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	太鼓の祭典	10月5日(日)	アルカス SASEBO	全国の太鼓演奏団体が一堂に集い、勇壮な太鼓の響演を開催	
2	オーケストラの祭典	9月20日(土)	アルカス SASEBO	市民オーケストラを中心に全国各地から公募した演奏者による演奏会を開催	
3	俳句の祭典	10月26日(日)	アルカス SASEBO ほか	全国から俳句作品を募集し、入賞者の表彰と選評などを行う俳句の祭典を開催	
4	お香の祭典	10月25日(土)～26日(日)	アルカス SASEBO	香道二大流派の家元・宗家指導によるお香席体験やお香にまつわる講演や香道具展示を実施	
5	将棋の祭典	10月11日(土)～12日(日)	アルカス SASEBO	全国から参加者を募集する将棋大会やプロ棋士による講演会などのイベントを開催	

【島原市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	島原市 湧く！湧く！わくわく文化祭	9月14日(日)～11月30日(日)	島原城観光復興記念館ほか	島原城観光復興記念館を拠点として、市内で行われる音楽祭、作品展（障害者の作品を含む）、文化祭などの情報発信やアート作品を展示	○
2	第43回島原城新能	10月4日(土)	島原城	島原城天守閣前に特設の能舞台を設置し、「島原城新能」として、日本を代表する能楽師や狂言師による演目を披露	
3	肥前島原子ども狂言ワークショップ 子ども狂言交流舞台	10月4日(土)	島原城	和泉流狂言師 野村万禄氏指導のもと、地元の子どもたちを対象とした狂言のワークショップと合同発表を実施	
4	さくらさくら島原城お箏プロジェクト秋の演奏会	11月30日(日)	島原文化会館	島原半島にゆかりの深いお箏を学んだ島原半島内の小中学生によるコンサートやワークショップを開催	

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	きものの祭典 in 島原	9月27日(土)～ 28日(日)	島原文化会館 ほか	十二単をはじめとする王朝装束や島原市ゆかりの着物にまつわる講演や展示、ファッションショー、結髪実演を実施	

【諫早市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	のんこの諫早まつり	9月13日(土)～ 14日(日)	中央交流広場	諫早市の代表的な郷土芸能である「のんこの皿踊り」をはじめ、市内各地の郷土芸能の演技を披露	○
2	人形劇まつり in こどもの城	・9月21日(日) ・9月28日(日)	諫早市こどもの城ほか	諫早市内の人形劇団による人形劇を開催するほか、人形劇ワークショップを実施	○
3	こどもの城文化の祭典	9月14日(日)～ 11月30日(日)の 間の土・日・祝日	諫早市こどもの城	こどもの城の自然環境を活かして、子ども向けの体験型の創作活動を実施	○
4	浮立フェスティバル	11月15日(土)～ 16日(日)	諫早市中央体育館	浮立を次世代へ繋ぐための「シンポジウム」の開催や長崎県、佐賀県等に伝わる伝統的民俗芸能である「浮立」を実演を交え紹介	
5	いさはやピース演劇祭	9月20日(土)～ 21日(日)ほか	諫早文化会館 ほか	諫早市内で活動している5つの演劇関連事業団体が連携し、文化祭の基本方針に則った演劇などを開催	○
6	六段の調祭典記念事業	10月26日(日)	諫早文化会館	ピース文化祭にあわせて編曲した、「六段の調」や和楽器曲を、プロの演奏家や県内の邦楽愛好者、学校の生徒が演奏する演奏会を開催	
7	特別展「諫早の武士と蘭学」	9月14日(日)～ 10月19日(日)	諫早市美術・歴史館	諫早家の家臣たちが学んだ蘭学・洋学の事実や成果等を紹介し、西洋の文化や技術の伝来の窓口である長崎の海外との長い交流の歴史を伝える展示会を開催	
8	ながさき流鏝馬まつり in 諫早	11月15日(土)	本明川河川敷	かつて長崎県内各地で行われていた流鏝馬。長らく途絶えていた諫早の地で復活した流鏝馬を披露	○
9	酒蔵コンサート in 杵の川	10月11日(土)	酒蔵杵の川 場内	若手演奏家のコンサートによる、長崎の歌と土地の名酒を合わせた味わい深い文化体験	
10	PEACE FES ISAHAYA	10月12日(日)～ 13日(月・祝)	千拓の里	平和のトークと音楽を織り交ぜ、平和を大切に想う気持ちを広げる野外フェスを実施	○
11	諫早パラフェス 2025 ～第16回ふれあいと 交流のつどい～	10月25日(土) (調整中)	アエル栄町通 りほか	障害福祉施設等のステージ発表や製品等のブース出店、共生社会の実現を目指すための啓発イベントを実施	○
12	HeART展	10月11日(土) 11月12日(水)～ 16日(日) (予定)	清酒 杵の川 諫早市美術・ 歴史館	障害への理解促進、障害者の創作意欲の向上、生きがいを高める目的で、障害者の日頃の創作活動の成果を集めた作品展を開催	○
13	One!	9月14日(日)～ 11月30日(日) (予定)	諫早駅	障害のある人、ない人が共に芸術作品を創りあげる活動を実施	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	全国吟剣詩舞道祭 ながさき	11月16日(日)	諫早文化会館	全国の吟剣詩舞愛好家や団体による吟詠、剣舞、詩舞などの発表会を開催	
2	人形劇フェスティバル in いさはや	10月18日(土)～ 19日(日)	諫早文化会館	全国からプロ・アマチュアの人形劇団が集い、人形劇の公演を開催	○
3	詩の祭典	11月23日(日・ 祝)	諫早文化会館	現代詩を全国に募集し、表彰式と合わせ記念講演を実施	○

【大村市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	OMURAプラス ポ ップス&ジャズコンサ ート2025	9月21日(日)	シーハットお おむら	公募した市民で結成したバンドや、市内近郊の吹奏楽バンドや学校の吹奏楽部などのブラスの演奏を実施	
2	舞台芸術祭(寿古踊出 演)	10月26日(日)	シーハットお おむら	大村市文化協会所属の文化団体が発表する舞台芸術祭に併せて、国重要無形民俗文化財である郡三踊のうち寿古踊の公演を実施	
3	長崎 OMURA 室内合奏団 「響け 大村讃歌」	11月2日(日)	シーハットお おむら	県内唯一のプロのオーケストラである「長崎 OMURA 室内合奏団」による演奏会を開催。市内在住の詩人 高塚かず子さんによる詩に、長崎出身の作曲家 大島ミチルさんによる曲を乗せ、演奏に合唱や朗読を組み合わせた合唱組曲を披露	
4	ミライアート展	(作品展示) 11月 8日(土)～13日 (木) (表彰式・作品展 示・講演会) 11月 15日(土)	ミライ on 図書 館、プラット おむら1階ロ ビー	市内の特別支援学校、ろう学校から募集した絵画や、書、工芸品等の作品展。TVドラマ「ライオンの隠れ家」で絵画協力をを行った画家 太田宏介さんのライブペイント、太田さんのお母様による講演会などを開催	○
5	大村市歴史資料館特別 展「大村と戦争」 (仮称)	10月18日(土)～ 11月24日(月・ 祝)	大村市歴史資 料館	戦後80周年の節目の年にあたり、太平洋戦争下における「軍都」大村の様子を紹介する特別展を開催	
6	郷土史講演会	10月25日(土)	ミライ on 図書 館	太平洋戦争期における軍や銃後についての専門家や地元研究者の講演会を開催	
7	「おおむら健康・福祉 まつり」内での作品展	(作品展示) 10月 25日(土)～30 日(木) (表彰式・作品展 示) 11月2日 (日)	(作品展示) プラットおお むら1階ロビー、プラザお おむら1階 (表彰式・作 品展示) シーハットお おむら	市民がふれあい、交流を深め、健康と福祉をと もに考える機会として、障害のある人の絵画や 書、工芸品などを公募し、作品展及び表彰式を 開催	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	フラワーデザイン体験 レッスン&デモンスト レーション	9月28日(日)	ミライ on 図 書館	フラワーデザイナーによる初めての方でもフラ ワーデザイン作品を作ることができる体験レッ スンを開催。九州を代表するフラワーデザイナ ー2名によるデモンストレーションを行う	

【平戸市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	ひらど文化の祭典 開幕	9月20日(土) ～21日(日)	平戸文化セン ターほか	国文祭ひらどのオープニング「Drum Tao」によ る公演。また、ワークショップ形式によるアウ トリーチとして太鼓を学ぶ学生等に行い、太鼓 を通じた地域交流を図る	
2	ひらど『いろんなところ で』芸術祭Ⅱ	9月～11月 (調整中)	平戸オランダ 商館ほか	平戸オランダ商館や教会、寺院などで市内外の アーティストによるコンサートおよび現代アート 展を開催	
3	長崎の『世界遺産見聞 録』in ひらど	11月15日(土)	平戸春日地 区、中江ノ島	世界文化遺産である春日集落のウォーキングや 中江ノ島のクルージングをガイド付きで実施	
4	ひらどで大茶会～武家 茶道鎮信流～	10月12日(日)	松浦史料博物 館ほか	平戸松浦家第29代鎮信(天祥)が創始した「武 家茶道鎮信流」による周遊型のお茶会を開催	
5	国民文化祭版平戸神楽	10月26日(日)	亀岡神社「神 楽殿」	国指定重要無形民俗文化財の平戸神楽(全24 番)を披露	
6	ひらど文化まつり! 国 文祭すぺしゃる	9月～11月(調整 中)	平戸文化セン ター	市内4文化協会加盟団体および市内中高生によ る文化まつり並びにダンスフェスティバルを開 催	○
7	オペラ「根獅子浜の不知 火ーおろくにんさまー」	9月28日(日)	平戸文化セン ター	平戸、根獅子地区に古くから伝わる殉教の話 「おろくにんさま」を題材に、プロのオペラ歌 手と公募した市民によるオペラ公演を開催	
8	平戸福祉健康まつり	10月26日(日)	平戸文化セン ター	障がいのある人が住み慣れた地域での社会参加 や就労といった課題を抱える中で、市民や地域 の理解が進むよう、障がい者を題材とした映画 の上映会を開催。また、障がい者の作品展示な ども拡充を図り実施	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	いけばな 昔と今と… …そして未来	11月22日(土) ～23日(日・祝)	平戸文化セン ター	日本華道連盟と地元華道家や学生などの作品 展、ライブパフォーマンス、いけばな学の講演 を開催	

【松浦市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	松浦みんなの作品展	9月13日(土) ～14日(日)	松浦市文化会 館ほか	市民に美術作品を募集し、年代別や障害者の展 示会や、松浦市出身の故辻利平氏の特別展を開 催	○
2	まつうら郷土芸能共演 会	9月28日(日)	松浦市文化会 館ほか	市内各地で行われている郷土芸能が集う公演会 や障害者施設等による体験イベントを実施	○
3	アジわいフェスタ	9月28日(日)	松浦市文化会 館	「アジフライの聖地 松浦」のアジフライをは じめ、松浦の食が楽しめるイベント(地元の食 を紹介するパネル展、地元食品販売、障害者施 設による物販等)を開催	○
4	元寇所縁(ゆかり)の子 どもサミット	11月19日(水)	松浦市文化会 館	元寇から国を守った鎌倉武士に所縁のある地域 の小学生を対象とした地域の歴史に関する発 表、歴史演劇の実演、及び元寇所縁の自治体首 長会議を開催	
5	21世紀の歴史の中で 「元寇」を考える高校 生会議	11月15日(土)	松浦市文化会 館	元寇で活躍した我が国の鎌倉武士や、13世紀に おけるモンゴルのユーラシア帝国構想を題材 に、21世紀の歴史の中で元寇を考える高校生会 議を開催	

【対馬市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	「国境の島」対馬の歴 史を学ぼう!	11月(調整中)	対馬市内	「金田城跡(国特別史跡)」や「金石城跡(国史 跡)」などを対象に講演会・ガイドツアー、竹灯 りを使用したワークショップ、ライトアップを 実施	
2	しまの芸術文化祭 in 対馬	11月2日(日)、 23日(日・祝)	対馬市交流セ ンター	市民の日頃の文化活動の成果を発表する舞台と して今まで町単位で行っていた文化祭を市全体 の芸術文化祭として開催。市民や文化団体が参 加する「ミュージカル対馬物語」などを実施。	
3	対馬の万葉～防人たち の詠～	11月2日(日)～ 3日(月・祝)、 11月8日(土)	対馬市内	「学び」、「体験する」というコンセプトで市内 の高校や団体と連携し、対馬で詠まれた万葉和 歌をテーマとした講演会や雅楽公演、万葉の地 を巡るバスツアー等を開催	
4	障害者ふれあい芸術文 化祭	①10月10日 (木)～11月3 日(月)、②11月 6日(木)～11 月10日(月)	対馬市交流セ ンターほか	障害者による芸術文化作品の展示や、作品即売 会等の実施	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	短歌の祭典	11月2日(日)	対馬グランド ホテル	「短歌文学」の更なる普及と活動人口の拡大を 図ることを目的として、全国から短歌作品を募 集し、表彰式や記念講演等を実施	

【壱岐市】
地域文化発信事業

No	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	島の祭典『壱岐市総合文化祭』	①9月27日(土)～28日(日) ②11月1日(土)～3日(月・祝)	壱岐の島ホール	①俳人「夏井いつき」氏による『句会ライブ・講演』を開催 ②島内の文化団体等関係者が一堂に会し、初めて実施する壱岐市最大級の文化の祭典。地元高校生による書道パフォーマンス等も魅力であり、障害者芸術祭と共同で開催	
2	壱岐市障害者芸術文化祭	11月1日(土)～3日(月・祝)	壱岐の島ホール	市内の障害者の芸術作品の展示・物品販売のほか、障害への理解促進のための車椅子疑似体験等を実施するとともに、島の祭典『壱岐市総合文化祭』とのステージイベント等を開催	○
3	国境の島伝統文化継承展 松永安左エ門 生誕150周年記念展	9月14日(日)～10月31日(金)	壱岐市立一支国博物館	“電力の鬼”松永安左エ門 生誕150周年記念事業として、資料展示(一部、福岡市・小田原市等から借用)を開催するとともに特別講演を開催	
4	国境の島伝統文化継承展 伝統民謡継承アーカイブ	9月14日(日)～11月30日(日)	壱岐市内各所	壱岐島に残る伝統民謡の記録保存を行うとともに、記録保存した映像・音声を市玄関口である港や文化施設等で上映開催	
5	国境の島伝統文化継承展 「元寇～文永・弘安の役～」展	9月14日(日)～10月31日(金)	壱岐市立一支国博物館	壱岐島の元寇関連地を軸としたパネル展・資料展示を開催	
6	国境の島伝統文化継承展 原の辻遺跡国特別史跡指定25周年記念展	11月8日(土)～11月30日(日)	原の辻遺跡ほか	原の辻遺跡国特別史跡指定25周年事業として、発見から現在に至るまでの成果や、国重要文化財の公開展示を開催。また、古代米づくりや収穫祭フェスティバル、特別史跡25年記念シンポジウムを開催	
7	国境の島伝統文化継承展 「長崎県日本遺産フェスティバル」	9月14日(日)～10月31日(金)	壱岐市立一支国博物館	市内にある日本遺産「国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～」のパネル展をはじめとする、県内にある4つの日本遺産を紹介	
8	“俳句”でつながる新たな交流プロジェクト～俳句・歌碑の島づくり～	9月14日(日)～11月30日(日)	壱岐市内	市内に点在する句碑(河合曾良の句碑等およそ25基)の整備(看板設置・二次元コード・HP開設)を行うとともに、市内港等にも投句箱を設置し、市内を訪れた観光や吟行客等が島の文化に触れ合う場を提供	
9	“次世代”とつながる文化推進事業	10月25日(土)～10月26日(日)	壱岐の島ホール	市内高校生を中心にドローンやeスポーツを活用して、新たな文化交流事業を開催。島内外の高校生とデジタル世界で繋がりながら、自ら創り上げた「未来型文化」を披露する	○
10	“まち美”～私たちのまちづくり美術展～	9月14日(日)～11月30日(日)	壱岐市内	文化をみんなに…誰もが文化を身近に感じられるよう、市内の身近な組織や施設を活用し、自分たちで創る「美術展」等を開催	

【五島市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	東京藝術大学×世界遺産の島 ～セミナー&コンサート～	10月17日(金)～19日(日)	福江文化会館	東京藝術大学講師陣を五島市に招聘し、吹奏楽のセミナーや合同演奏会を開催	
2	「そらあみ-奈留島-」～アーティスト・イン・アイランド@奈留～	9月14日(日)～11月30日(日)	奈留島ほか	アーティストの五十嵐靖晃氏を講師として招き、カラフルな漁網を編み上げ、空に掲げる「そらあみ」のワークショップや展示を実施	
3	島の民俗芸能継承プログラム	11月23日(日)	福江文化会館	市内各地の念仏踊り等の伝統芸能の記録映像制作とその映像と実演を融合した公演を開催	
4	五島市障害者芸術・文化祭 ～みんながってみんないい～	11月29日(土)	五島市中央公園市民体育館 メインアリーナ	・障害者団体が練習してきた歌やダンスを披露するステージイベントを実施 ・障害者の絵画、書、手工芸品等の展示及び優秀作品の表彰 ・障害者施設等で製作している小物、手工芸品、日用品、食品等の販売	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	連句の祭典	10月25日(土)～26日(日)	福江文化会館 ほか	全国から連句作品を募集し、入賞者を表彰するほか、吟行会や実作会を開催	

【西海市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	アートのまち西海展覧会	10月3日(金)～14日(火)	西海市大島文化ホール	国指定重要文化財西海橋など西海市の風景をテーマとした絵画や写真を展示した展覧会を開催	○
2	西海の橋を巡るクルーズガイドツアー	9月14日(日)、9月21日(日)、9月23日(祝)、9月27日(土)	西海橋、大島大橋周辺	西海橋、新西海橋、大島大橋など、西海の橋を海上から鑑賞するガイド付きのクルージングを実施	
3	西海橋架橋70周年・国重要文化財指定5周年記念シンポジウム	10月18日(土)	西海橋物産館 魚魚の宿	西海橋の架橋技術、西海国立公園との関係、怪獣映画によるコンテンツツーリズムなど、架橋の意義を多面的に評価するシンポジウムを開催	

【雲仙市】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	雲仙ゆかりの画家特別展	10月1日(水)～15日(水)	吾妻町ふるさと会館	雲仙市ゆかりの画家、栗原玉葉、馬場孟臣、銅雲泉の作品の展示及びオープニングセレモニーや学芸員によるトークイベントを開催	
2	日本昔話研究の開拓者 関敬吾特別展	10月22日(水)～11月5日(水)	小浜歴史資料館	雲仙市出身の民俗学者・関敬吾氏関連の資料展示や著作を集めた読書コーナーの設置、学芸員による市民講座、子供向け読み聞かせ会を開催	

3	神代小路伝建地区～ くうじの灯りフェス タ～	10月15日(水)～ 11月14日(金)	神代小路重要 伝統的建造物 群保存地区	国指定重要伝統的建造物群保存地区の「雲仙市 国見町神代小路(こうじろくうじ)の街並みの ライトアップを実施	
4	コンテンポラリーダ ンスイベント 「EXISTENCE」	11月22日(土)～ 23日(日・祝)	雲仙市内	雲仙市小浜町富津出身の世界的ダンサー・関美 奈子氏を招へいし、コンテンポラリーダンスの 公演とハプニングパフォーマンスイベントを開 催	
5	プロジェクティスタ 城谷耕生～イタリア から雲仙小浜へひと りのデザイナーの軌 跡～	9月14日(日)～ 11月2日(日)のう ちの土日祝日	雲仙市内	雲仙市出身のデザイナー、故城谷耕生氏の作品 展示やその活動に関わった有識者によるトーク イベントを開催	
6	ふれあい和太鼓ワー クショップ	10月1日(水)～ 11月30日 (日)	雲仙市内中小 学校(3校を選 定)	市内学校で、児童・生徒を対象に瑞宝太鼓(就 労継続支援A型事業所)によるワークショップ ・公演(成果発表)を実施	○
7	ふくしアートパネル 展	総期間： 9月13日(土) ～ 10月13日 (月・祝)	雲仙市内各公 共施設7会場 を巡回	市内公共施設のロビー等にて「障害者が作成し たアート作品の写真パネル」と「作成過程の写 真パネル」の展示を、総期間中に巡回して実施	○

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障 害 者 交流事業
1	囲碁の祭典～熱量日本 一の噴湯 小浜温泉 で、奮闘 囲碁大会～	10月4日(土)～ 5日(日)	小浜体育館	全国から囲碁大会参加者を募集し、入賞者を表 彰するほか、視覚障害者囲碁大会、囲碁入門教 室などを開催	○

【南島原市】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障 害 者 交流事業
1	自然と歴史を感じる！みなしま散歩	9月15日(月・ 祝)	九州オルレ南 島原コース	昔ながらの情緒漂う港町口之津のオルレコース をガイドによる説明を受けながら散策	
2	刻まれた記録 刷ら れた記憶 -それは一 枚の銅版画から始ま った-	9月14日(日)～ 11月30日(日)	アートビレッ ジ・シラキノ	南島原市にゆかりのあるアーティストの作品展 の開催のほか、ワークショップやアーティスト トーク(講演会)を開催する。	
3	南島原の世界文化遺 産「原城跡」シンポ ジウム&スタンプラ リー	10月25日(土)～ 26日(日)	南有馬体育館	世界文化遺産「原城跡」をテーマとしたシンポ ジウムの開催のほか、原城跡周辺施設を満喫で きるようなVR体験、スタンプラリーなどを開 催	
4	南島原の酒蔵を舞台 としたコンサート	9月13日(土) ～14日(日)	合資会社吉田 屋	長崎の風土と情緒に彩られた「長崎の唄」と南 島原の地酒をあわせた味わい深い文化体験を全 身で愉しめる事業を実施	
5	南島原市健康福祉ま つり	10月19日(日)	ありえコレジ ヨホール	健康福祉まつりにおいて障害のある方が作成し た作品等の展示	○

【長与町】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	長与町民文化祭	11月3日(月・祝) ～16日(日)	長与町民文化 ホール	長与町民が日頃の文化活動の成果を披露する音楽祭、芸能祭、作品展、学校作品展を開催	○
2	「サバカン SABAKAN」 上映会&スペシャル トークショー	9月下旬または10 月上旬(調整中)	長与町民文化 ホール	長与町出身である金沢知樹氏の初監督作品で長与町が舞台となった映画の上映会と監督や出演者によるトークショーを開催	

【時津町】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	ふるさと歴史散歩	11月(調整中)	町内史跡等	時津町内の歴史遺産を歩いて巡るガイドツアーを実施	
2	茶屋(本陣)文化イ ベント	10月(調整中)	茶屋(本陣)	茶屋(本陣)を活用して、時津町の歴史や文化を発信するイベントや障害者団体の展示会を開催	○

【東彼杵町】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	東彼杵町ふるさと芸 能発表会	11月9日(日)	東彼杵町総合 会館	町内の芸術文化団体と小中学生が一堂に会し、日頃の文化活動の成果を披露する発表会を開催	
2	ひがしそのぎカル茶 ～フェスタ 一食 と文化の輪～	11月29日(土)～ 30日(日)	東彼杵町総合 会館、道の駅 「彼杵の荘」	町の名産である「お茶とくじら」をメインテーマに様々な郷土料理や地元野菜を集めた物産展、障害者団体による作品の展示販売、伝統芸能や音楽等の公演を開催	○

【川棚町】
地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	かわたな「つなが る」文化ウィーク～ 戦時遺構めぐり～	9月～11月 (調整中)	町内戦時遺構 施設	町内に残る戦時遺構を巡るガイドツアーを実施	
2	かわたな「つなが る」文化ウィーク～ 異文化交流体験～	11月7日(金)～9 日(日)	川棚町中央公 民館、川棚町 公会堂	町内外に住む外国人向けに町文化協会、町公民館サークル団体の文化活動体験会を開催	
3	かわたな「つなが る」文化ウィーク～ 文化講演会・ワーク ショップ～	11月8日(土)また は9日(日)	川棚町公会堂	文化人を招へいし、文化講演会やワークショップを開催	

4	かわたな「つながる」文化ウィーク～自閉症ってなに？ともに学び創ろう～	11月1日(土)	川棚町中央公民館2階講堂	自閉症を持つ当事者とその家族をお招きし、講演会やワークショップを開催	○
---	------------------------------------	----------	--------------	------------------------------------	---

【波佐見町】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	歴史的文化的価値のある木造建築を活かすシンポジウム(仮称)	9月14日(日)	波佐見町講堂	歴史的文化的価値のある木造建築物の建築技術、その活用方法などを知ってもらうためのシンポジウムを開催	
2	やきものの地域資源(登り窯)を活かしたイベント(仮称)	10月～11月	畑ノ原窯跡、中尾上登窯跡ほか	日本遺産に登録されたやきものの登り窯を活かしたやきものづくりなどの体験プログラム(障害者交流事業として実施予定)や歴史的遺産をPRするイベントを実施	○
3	波佐見町講堂・音楽フェスティバル	9月21日(日)～11月23日(日・祝)	波佐見町講堂	歴史的木造建築物である波佐見町講堂で音楽、伝統芸能の公演を開催	

分野別交流事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	全国人形芝居フェスティバル	10月18日(土)～19日(日)	波佐見町総合文化会館	全国や九州各地の人形浄瑠璃団体が集い、人形浄瑠璃の公演を開催	

【小値賀町】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	アーティストインアイランド@小値賀	10月26日(日)～11月9日(日)	小値賀町離島開発総合センター、商家尼忠東店、旧小西邸ほか	国内外からアーティストを招聘し、町内に活動交流拠点を設置し、アーティストによるワークショップの開催やアート作品を展示	
2	おぢか大文化祭	10月26日(日)～11月9日(日)	小値賀町離島開発総合センター、商家尼忠東店、旧小西邸ほか	「島の豊かな自然と歴史の継承」をテーマに、地域団体協力の下、町内に伝わる伝統芸能や郷土食、文化活動の成果を披露。初日にオープニングイベントとしてプロの音楽家による平和への祈りコンサートなどの上演の部を実施。最終日にフィナーレイベントとして音楽や演劇の上演を実施。期間中にはアート作品を町内各所で展示	○

【佐々町】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	雅楽の祭典	11月9日(日)	佐々町文化会館	町内に伝わる神田雅楽をはじめ県内外の雅楽継承団体による演奏会を開催	

2	シンポジウム「市の瀬窯跡と加藤民吉～佐々から瀬戸へ～」	10月5日(日)	佐々町地域交流センター	江戸時代、愛知県瀬戸市出身で瀬戸焼の磁祖である加藤民吉と、加藤が修業した佐々町の市の瀬窯跡をテーマに、郷土史家や陶芸家、学芸員を招聘したシンポジウムを開催	
3	「よっといで おはなしの世界へ～絵本作家による読み聞かせ講演会～」	11月15日(土)	佐々町地域交流センター	著名な絵本作家による講演会や読み聞かせ実演講座を開催するほか、町内外の読み聞かせグループによる、幼児から小学生までを対象とした読み聞かせ実演会を開催	
4	アート交流会・展示会	アート交流会 令和7年9月・10月(2回) アート展示会 令和7年11月4日(火)～令和7年11月16日(日)	アート交流会：佐々町総合福祉センター アート展示会：佐々町役場 さざホール	障がい児・者を中心として、アート作品作りを通して交流を行う。 完成作品は、町民文化祭×交流文化祭での展示後、佐々町役場さざホールに引き続き展示する。また、町内の障害福祉サービス事業所内の様子やアート作品の作成過程を撮影した写真の掲示及びパンフレットの配布により、障がいについての理解啓発を図る。	○
5	青少年音楽祭×交流音楽祭	11月1日(土)	佐々町文化会館	例年町の主催で開催されている青少年音楽祭において、障がい児・者と町内の合唱団と合同での演奏・合唱を行うことにより、互いに交流を深め、障がいへの理解啓発につなげる。	○
6	町民文化祭×交流文化祭	11月1日(土)～2日(日)	佐々町勤労者体育センター (佐々町民体育館)	例年開催されている町民文化祭において、アート交流会で作成した作品をはじめ、障がい児・者が作成した様々な作品を展示及び販売する。また、障害福祉サービス事業所によるワークショップを開催し、事業所で行っている切り絵・下駄作りの等の体験を通して障がい者と交流し、障がいへの理解を深める。	○

【新上五島町】 地域文化発信事業

No.	事業名	開催日	会場	事業概要	障害者 交流事業
1	郷土芸能祭典	9月14日(日)	上五島石油備蓄記念会館	新上五島町の民俗芸能団体を中心とした郷土芸能の公演を開催。	
2	遣唐使の道を辿るツアー	10月11日(土)～12日(日)	宇久、小値賀、上五島沿岸、鯨賓館	遣唐使関連遺産を船で周遊するガイド付きツアーと講演会を実施	
3	かみごとう音楽祭	10月25日(土)	上五島石油備蓄記念会館	地元の中学・高校吹奏楽部、一般団体、島外からのプロの演奏家等によるコンサートや、障害福祉施設による作品展示などを実施	○
4	教会コンサート	11月23日(日・祝)	青方教会	世界遺産関連イベントとして教会を舞台にコンサートを開催	